

## 授業科目

## 保健医療ソーシャルワーク論

担当教員名 河野 聖夫	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	

## 授業の概要

保健医療分野のソーシャルワーク（医療ソーシャルワーカー）実践の基礎となる知識に触れ、社会福祉専門職としての知識の拡大を図っていく。その上で、保健医療分野におけるソーシャルワークの具体的な実践事例を通じて、仕事の内容や専門性への認識を深めていく。また、今日の保健医療福祉（現場）が直面する課題や現状への話題を通じて、社会福祉専門職（医療ソーシャルワーカー）の必要性について考えていく。

## 授業の目的

生活者としての受療者・患者・家族が直面する生活問題を理解し、「わずらい」や「生活障害」への支援の必要性を考える。保健医療福祉の現場から見える生活問題の特徴を考え、クライアントの自立や社会復帰の支援を目指した保健医療ソーシャルワークの理念や意義、理論と方法を学ぶ。保健医療福祉の諸制度への理解を広げながら、保健医療福祉に関係する専門職の連携やチームワークの方法と実際を学ぶ。

## 学習目標

- 1) 受療者・患者・家族の置かれる社会的現状を知り、様々な生じる生活問題の諸相（イメージ）を考える。
- 2) 保健医療ソーシャルワークに必要な基礎知識・理論を理解する。
- 3) 保健医療分野におけるソーシャルワーク実践（業務や展開過程、他職種との連携など）を具体的に認識できるようになる。
- 4) 医療ソーシャルワーカーの実践事例を通じて、社会的存在意義や役割、連携の方法について考える。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション ～保健医療ソーシャルワークとは～ をイメージする	シラバスを理解し、学習内容や授業への参加方法を把握する。 保健医療ソーシャルワークとは何かが、イメージできるようになる。	河野 聖夫
2	保健医療福祉の現状と社会の変化に伴う歴史的な経過を学ぶ	保健医療の歴史と現状を理解する。 保健医療の必要性を理解する。	河野 聖夫
3	生活者としての受療者・患者・家族が直面する生活問題について理解を深める。	現代的生活問題と疾病、傷病との関連性（影響）を理解し、具体的なイメージを持って考えてみる。	河野 聖夫
4	保健医療分野におけるソーシャルワークの役割と意義を学ぶ	倫理綱領、業務指針の内容を理解する。 医療ソーシャルワーカーの専門性と役割（業務）を理解する。	河野 聖夫
5	保健医療機関の組織と専門職における特徴を知る	多職種が協働する保健医療現場における連携と役割分担を具体的に理解する。 病院・医療機関などにおける体制・組織的な現状に触れて考える。	河野 聖夫
6	医療ソーシャルワーカーの歴史と専門性を学ぶ	保健医療分野に社会福祉専門職が働くことになった経緯を理解し、役割や必要性について考える。	河野 聖夫
7	保健医療ソーシャルワークの実践過程を学ぶ	実践事例を通じて、保健医療ソーシャルワークを具体的にイメージする。 医療ソーシャルワーカーの活動（事例）に触れ、専門性について考える。	河野 聖夫
8	保健医療ソーシャルワーク（医療ソーシャルワーカー）の業務と実践を学ぶ1	実践事例への考察；急性期医療における実践事例に触れ、医療ソーシャルワーカーの仕事を理解する。	河野 聖夫
9	保健医療ソーシャルワーク（医療ソーシャルワーカー）の業務と実践を学ぶ2	実践事例への考察；リハビリテーション医療における実践事例に触れ、医療ソーシャルワーカーの仕事を理解する。	河野 聖夫
10	保健医療ソーシャルワーク（医療ソーシャルワーカー）の業務と実践を学ぶ3	実践事例への考察；療養介護現場におけるソーシャルワーク実践事例に触れ、医療ソーシャルワーカーの仕事を理解する。	河野 聖夫
11	保健医療ソーシャルワーク（医療ソーシャルワーカー）の業務と実践を学ぶ4	実践事例への考察；介護老人保健施設における実践事例に触れ、支援相談員（医療ソーシャルワーカー）の仕事を理解する。	河野 聖夫
12	保健医療ソーシャルワーク（医療ソーシャルワーカー）の業務と実践を学ぶ5	実践事例への考察；専門医療分野でのソーシャルワーク実践事例に触れ、医療ソーシャルワーカーの仕事を理解する。	河野 聖夫
13	保健医療福祉の多職種・多機関の連携・	実践事例を通じた考察；保健医療分野で連携するソーシャルワーク実	河野 聖夫

	チームワークの意義を学ぶ	践、チーム医療の実践事例に触れ、連携やチームワークの必要性について考える。	夫
14	保健医療福祉の多職種・多機関の連携・チームワークの視点と方法を学ぶ	地域の実践事例を通じた考察；地域包括ケアに関する実践事例に触れ、連携・チームワークの具体的な姿（現状）を知る。	河野 聖夫
15	まとめ	保健医療分野における現状や課題について振り返り、今後の保健医療ソーシャルワークの姿（取り組み）を考える。	河野 聖夫

### 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	改訂 医療ソーシャルワーク実践50例	大谷昭 大本和子 笹岡眞弓 田中千枝子 編著	川島書店			
	改訂 保健医療ソーシャルワーク実践1、2、3	日本社会福祉士会（ほか）	中央法規			
	保健医療ソーシャルワークの基礎 実践力の構築	日本医療社会福祉協会編	相川書房	2015年	2,600円+税	
その他の資料	必要に応じてプリントを配布する。					

### 評価方法

リアクションペーパー（理解度；20%）、授業内小レポート（考察度；30%）、定期試験（達成度；50%）により評点する。

### 履修上の留意点

毎回の授業では、事例や現場の話題を積み重ねながら説明や考察を進めていくので、各回のつながりが重要となる。欠席するとそのつながりから分からなくなることが出てくるので、あらかじめ承知しておいて欲しい。

相談援助実習IIIにおいて病院・介護老人保健施設での実習を予定する場合には、事前学習に欠かせない内容なので履修すること。

### オフィスアワー・連絡先

第2研究棟 E305研究室 授業後の時間帯の1時間程度（開講時期に限る） および、火曜日 2時限  
kouno@nuhw.ac.jp